

くらしのニュース 4月号

2019年(平成31年)

NO.454

発行/苫小牧市市民生活部安全安心生活課 TEL0144-32-6306(直通)
安全安心生活課消費生活情報ホームページ <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kurashi/shohiseikatsu/seikatsubusshi/>

平成31年3月25日発行

新たなサギの手口！

- 神奈川県内において、「全国銀行協会」を騙り、「元号の改元による銀行法改正について」という文書を送りつけ、『5月1日からの元号の改元による銀行法改正に伴い、全金融機関のキャッシュカードを不正操作防止用キャッシュカードに変更する手続きが必要です。「キャッシュカード変更申込書」に暗証番号等を記載し、現在お使いのカードを返送してください』などと指示する新たなサギの手口が確認されました。
- 返送すると預金を勝手に引き出されてしまいますので、絶対に応じないようにしましょう。
- 全国銀行協会職員が文書や電話、訪問等により取引銀行や暗証番号等聞き出したり、キャッシュカード等を預かることは一切ありません。
- 不安な場合は一人で判断せず、すぐに最寄の警察や苫小牧市消費者センター（Tel 33-6510）にご相談ください。

《消費者被害防止ネットワーク情報》 参考：北海道警察本部

平成30年度消費経済調査員の皆様 ありがとうございます

調査員の皆様から1年間の業務を終えて感想が寄せられました。

- 一年を通して、食品やガソリンの価格動向を知る事ができて、とても勉強になりました。ありがとうございました。～明德町地区担当
- 市の調査員をしてから、産地も気にするようになり、日本中から品物が届いているのが良くわかりました。1年間ありがとうございました。～川治町地区担当
- 野菜・魚・肉・加工品・日配品全てにおいて、あり余るくらいの豊かな食料、世界各地・日本全国から集められた食料の多さを改めて感じました。～しらかば町地区担当
- 9月の災害の時、品物がなく日頃の大切さを痛々知った。価格の変動に興味をもち、日々買い物の時の参考となった。～花園町地区担当
- 最初は品数が多く大変！と思いましたが、だんだん慣れてスムーズに調査出来ました。とても有意義な体験でした。ありがとうございます。～寿町地区担当
- 9月に発生した地震の影響で、牛乳や納豆をはじめとした生鮮食品が品切れという、危機的な事態があったことが一番印象に残っています。～木場町地区担当
- 何とか無事調査出来ました事、ほっとしています。お店の方も顔馴染みになり、うれしい限りです。～三光町地区担当
- なにげなく利用しているお店の事も色々知る機会になりました。力不足でご迷惑をお掛けしましたが、ありがとうございました。～柳町東地区担当
- ガソリンや灯油の価格に一喜一憂した一年だったと思います。どちらも前年度平均を大きく上回り、家計のやりくりが大変でした。～北栄町地区担当
- この地域は食品もガスも値段が変わらないこと、生鮮食品ですら、大きく変わらない感じで、地域の方が安心して買い物に来られるお店だなと思いました。～勇払地区担当



消費生活相談状況 <苫小牧市消費者センター>

平成31年2月 80件 (前月 92件 / 前年同月 136件)

相談分類25項目中 上位3分類	相談件数				当月の主な内容
	当月	累計	前年同月	前年累計	
運輸・通信サービス	24	246	28	346	光回線10 デジタルコンテンツ2 懸賞金1 アダルト情報サイト1 ほかに10件
金融・保険サービス	8	136	21	148	フリーローン・サラ金4 損害保険1 旅行小切手1 クレジットカード1 ほかに1件
食料品	7	64	5	73	健康食品3 ダイエットスムージ2 ごま油1 サバ缶1